

－ 令和3年度（2021年度）公開臨海実習履修案内 －

Cコース：大阪湾の海水と海底堆積物

「文部科学省 教育関係共同利用拠点」

神戸大学 内海域環境教育研究センター マリンサイト（淡路島）

http://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/kyoten2020/opencourse_c1.htm

- 開講日程 令和3年（2021年）9月13日（月）～17日（金） ※18時集合／12時解散予定
- 実施場所 神戸大学・内海域環境教育研究センター・マリンサイト（兵庫県 淡路市 岩屋 2746）
- 実習内容 ー 海洋観測と海底堆積物の分析から大阪湾の海水環境の特性を探るー

大阪湾の海水環境は東部に位置する湾奥部停滞水域と、外洋水の影響を受けている西部の混合水域とで大きく異なる。この海水環境は海底堆積物にも反映されている。本実習では、調査実習船を使った海洋観測と海底堆積物の分析などを行って、大阪湾の海水環境の特性を知る。また、実習を通して、海洋観測の手法や海底堆積物から海水環境を調べる方法などを経験し、海洋環境解析の理解を深める。

- (1) プランクトン・堆積物の採取と観察。
- (2) 調査実習船「おのころ」による大阪湾海洋観測、海水・堆積物採取。
- (3) 海底堆積物の分析、海洋観測データの解析。
- (4) バイオアッセイ、微生物観察、データのまとめ。
- (5) 淡路島岩屋港の海水を採取し、海洋バクテリアの培養を行う。
- (6) 実習成果の発表を行う。

- 対象 理系学部生
- 受講定員 10名
- 認定単位数 1単位

受講希望者は所属大学の教務係を通じて、神戸大学理学研究科教務学生係へ申し込むこと

【提出書類】

- ・ 特別聴講学生願書・証明写真（1枚）
- ・ 成績証明書・健康診断書
- ・ 確認書（学研災加入と麻疹風疹抗体検査）
（参加受理の後、学研災とは別に「国内旅行傷害保険」への加入が必要になります）

【申込先・事務手続き問合わせ先】

〒657-8501兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学理学研究科教務学生係
TEL：078-803-5767
FAX：078-803-5770
【締切】7月9日（金）（必着）

※ 神戸大学の麻疹風疹登録制度

(<http://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/support/certificate/anti-measles-registrationH22.html>) を参照し、抗体検査・ワクチン接種を必ず済ませておいてください。

参加申込と同時に、学生個人の常時連絡可能なメールアドレス（注）から、koukai@port.kobe-u.ac.jp へ申込み内容（実習コース名を明記）を連絡すること。メール連絡が無い場合は受理出来ません。
注. パソコンのメールアドレスを推奨します。携帯電話のメールの際は受信設定をご確認下さい。

- 選抜基準・・・受講定員を超過した場合は、多くの大学から参加できるよう選抜します。
- 単位認定・・・神戸大学理学部として単位認定します。（採否は所属大学の判断です）
- 選抜結果・・・申込者本人にE-mailで直接連絡するとともに、所属大学の教務係に郵送で連絡します。その際、履修に必要な書類を同封します。

【問合せ先】事務手続き：神戸大学理学研究科教務学生係 TEL：078-803-5767

実習内容等：神戸大学・内海域環境教育研究センター E-mail：koukai@port.kobe-u.ac.jp

- 費用 約1万円（宿泊費・食費等）
- 旅行傷害保険 参加受理後に各自で加入の上、保険証書のコピーを事前提出して下さい。
- 持ち物 健康保険証（コピーは不可）、学生証、筆記用具、定規、野外作業着、雨具（レインコートなど両手が使えるもの）、腕時計、運動靴/スニーカー（サンダル等は禁止）、帽子（乗船実習では必須、風などで飛ばされにくいもの）、洗面具、バスタオル、タオル、寝間着、その他宿泊に必要なもの、酔い止め薬・日焼け止めクリームなど。
- その他 初日（9月13日）の昼食は、持参あるいは済ませてから来て下さい。洗濯乾燥機、ヘアドライヤー、洗剤、シャンプーは用意しています。実習参加時は公共交通機関を利用のこと（自家用車・バイク等は禁止）。